



読書のすすめ 2024. 冬 / 中学生向け

無意識に出会う

『ことばにできない宇宙のふしぎ』

エラ・フランシス・サンダース/著・イラスト
前田まゆみ/訳 創元社 2019年

専門の用語で解説するのではなく、詩のように表現されており読者に語り掛けるように宇宙について紐解かれています。それはまるで深呼吸をして体に新鮮な空気を運ぶように「知識」と「循環」を心身に届けてくれます。私達の上に必ずある宇宙は自分という人類と無関係ではないと気づかせてくれる本です。



生き方、考え方、休養

『学校では教えてくれない自分を休ませる方法』

井上祐紀/著 KADOKAWA 2021年

うれしい事や楽しい事があれば気分が上がり、嫌な事があれば落ち込んだり苦しくなりますよね。勉強も部活も忙しいし友達関係で悩む事も…。この本は「ちょっと辛いな」と感じる時に「心身の休め方」を教えてください。



知の冒険

『科学の扉をノックする』

小川洋子/著 集英社 2008年

作家の小川洋子さんが易しい文章で科学への入口を案内してくれるので、普段科学に触れていなくても楽しく読み進めることができます。宇宙学、鉱物学、粘菌学、生物科学など、あなたも科学の扉をノックして、好奇心がどんどん湧いてくる楽しい世界に入ってみませんか。



積み上げる喜び

『動物ぽんぽん』

trikotri(とりことり)/著 誠堂新光社 2016年

リアルな動物たちが毛糸のポンポンで簡単に作れます!まずは基本の形を作り、ハサミで形を整え目や耳をくっつけて…手順だけではなく、カットの目安も掲載されているので安心。ふわふわもこもこあったか動物達をぜひ作ってみましょう!



実話を元にした感動 × 涙のショートストーリー

『青春サプリ。限界なんてない心が元気になる、5つの部活ストーリー』

青木美帆、田中夕子、菊地高弘、日比野恭三、近江屋一朗/文 くじょう/絵 ポプラ社 2023年

部活ストーリー注目第10弾! 5つの物語はすべて実話。同じ部活の仲間たちと悩み、ぶつかり合い、くじけそうになっても全力で1つの目標に向かっていく姿はとてまぶしくて勇氣と感動がもらえます。



青春の揺らぎ、内なる変革

『インストール』

綿矢りさ/著 河出書房新社 2001年

史上最年少で芥川賞を受賞した綿矢りささんが、高校2年生の時に書いたデビュー作です。同著者の『蹴りたい背中』を読んだことのある中学生の方は多いのではないのでしょうか。この本は不登校の女子高校生と、ひよんなことで知り合った男子小学生の2人が、押し入れから大人の世界を覗く物語です。『蹴りたい背中』とはまた一味違ったドキドキのある物語はいかがですか。



不知火美術館・図書館

〒869-0552 宇城市不知火町高良 2352

開館時間： [図書館] 9:00-21:00
[美術館] 9:00-18:00
(土曜日は 21:00)

電話番号： [図書館] 0964-32-6211
[美術館] 0964-32-6222

宇城市立図書館 分館

[豊野分館] 〒861-4392 宇城市豊野町糸石 3516-1
tel. 0964-45-3205

[小川分館] 〒869-0624 宇城市小川町江頭 80 (小川総合文化センター内)
tel. 0964-43-5111

[三角分館] 〒869-3205 宇城市三角町波多 219-1
tel. 0964-53-1849

開館時間： 10:00-18:00 月曜休館 (祝日の場合はその翌日)